（別紙4（2））

事業所名　グループホーム 桜塚オアシス

作成日：　平成　　24年　　7月　　2日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービスの役割を考えて、地域や利用者のニーズ、現状にあった事業所独自の理念が出来ていない。	法人とは別に地域や入居者のニーズに合わせ職員一同で話し合い、事業所独自の理念を作り上げる。	職員会議において、管理者、職員話し合いのもと現状にあった事業所独自の理念を作る。	3ヶ月
2	35	災害時対策として、地域との協力体制が十分とれていない。	災害時に地域との協力体制がとれ、入居者が昼夜問わず避難できる。	運営推進会議で地域の消防団との協力を民生委員の方にお願いしたが、消防団は、消防署より指示があってから動く為、個別での協力願いは難しいとの事でした。会議に毎回出席の隣保の方に連絡すれば協力して下さいますが、 ホームでもあらゆる災害に備え、避難訓練を実施していく様取り組みます。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。